

## 編集後記

駒澤社会学研究 60 号をお届けします。年 2 回の刊行になっても、順調に論文が集まり、今号は合計 5 本の論稿を収録することができました。

今号より、本文の書式の微修正をしております。それに伴い、執筆要項の「1. 原稿の作成と提出」で、これまで記載されていなかった書式や原稿提出要領を詳しく表記しましたので、ご覧いただき投稿準備をお願い申し上げます。

また 60 号より正式に、発行年度に授業をご担当いただいている社会学科にゆかりのある非常勤講師の先生方全員に、駒澤社会学研究冊子体を郵送することになりました。もし今後、不要だと思われる場合は、社会学科事務室もしくは編集委員までご一報下さい。オンラインの機関リポジトリでも論文は読めますので、そちらもご利用いただければ幸いです。

次号 61 号は 2023 年 10 月に発刊予定で、執筆お申し込みの締め切りは 7 月の予定です。

なお、次号より編集委員が交代いたしますので、よろしくお願いいたします。

落丁等の問題がございましたら、編集委員もしくは社会学科事務室までお知らせ下さい。

駒澤社会学研究編集委員会

編集委員 片岡 栄美

連絡先：〒 154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学文学部社会学科事務室

Tel&Fax 03-3418-9302

編集委員 kataoka@komazawa-u.ac.jp